



# 世界から見た日本のヒューマンライツ

藤田早苗講演会 @OSAKA



## 講師 藤田早苗

英国エセックス大学人権センターフェロー。博士（国際人権法）。大阪府出身。アカデミック・アクティビスト、写真家。特定秘密保護法案(2013)、共謀罪法案(2017)を英訳して国連に通報しその危険性を周知。2016年国連特別報告者（表現の自由）日本調査実現に尽力。2023年日隅一雄・情報流通促進賞奨励賞受賞。

2025年 1月11日(土)  
13:30開場 14:00開始

事前申し込み不要  
参加費：1,000円(学生、院生:500円)

会場：  
ドーンセンター大会議室 1

- アクセス：
- ・京阪、Osaka Metro 谷町線「天満橋」駅 1番出口から東へ 350m
  - ・JR 東西線「大阪城北詰」駅 2号出入口から西へ 550m
  - ・シティバス「京阪東口」からすぐ



## そもそも、人権ってなに？ 主張することはわがまま？

### 武器としての国際人権

日本の貧困・報道・差別

藤田早苗  
Fujita Nanami

「G7で、一番目と高い日本の貧困相対的貧困人権機関に通報された特定秘密保護法と共謀罪」  
国連から問題視されている女性差別と人権法

すべて、人権の問題です！

推薦！  
中野晃一

集英社新書

国際社会から日本の人権はどう見えているの？ジャニーズ問題等への国連の調査ってどういう意味があるの？日本の女性の権利についての国連の審査があったけど、どんな勧告したか知ってる？「国内人権機関」って何？実は「最高裁の次」があるって知ってる？「人権なんて、何か遠い存在で自分にあまり関係がない」と感じていませんか？でも、実はとても具体的で身近なものなのです。人権分野のベストセラー『武器としての国際人権』の著者で、国連による調査のサポートもしてきた英国在住の藤田さんが、動画や英国の例などを用いてわかりやすくお話しします。